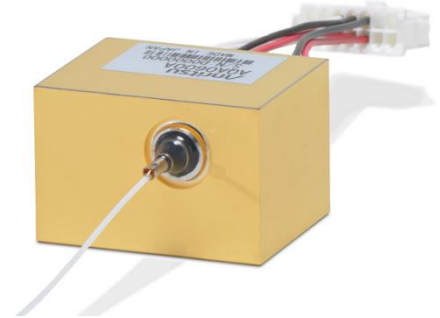


## 波長掃引光源 AQA0600A

AQA0600Aは、単一の狭線幅の縦モードをモードホップフリーで掃引する位相連続かつ高コヒーレンスな波長掃引光源です。この光源は、40 x 27 x 31.6 mmの金属パッケージに内蔵されたモジュールタイプの製品です。

### 特長

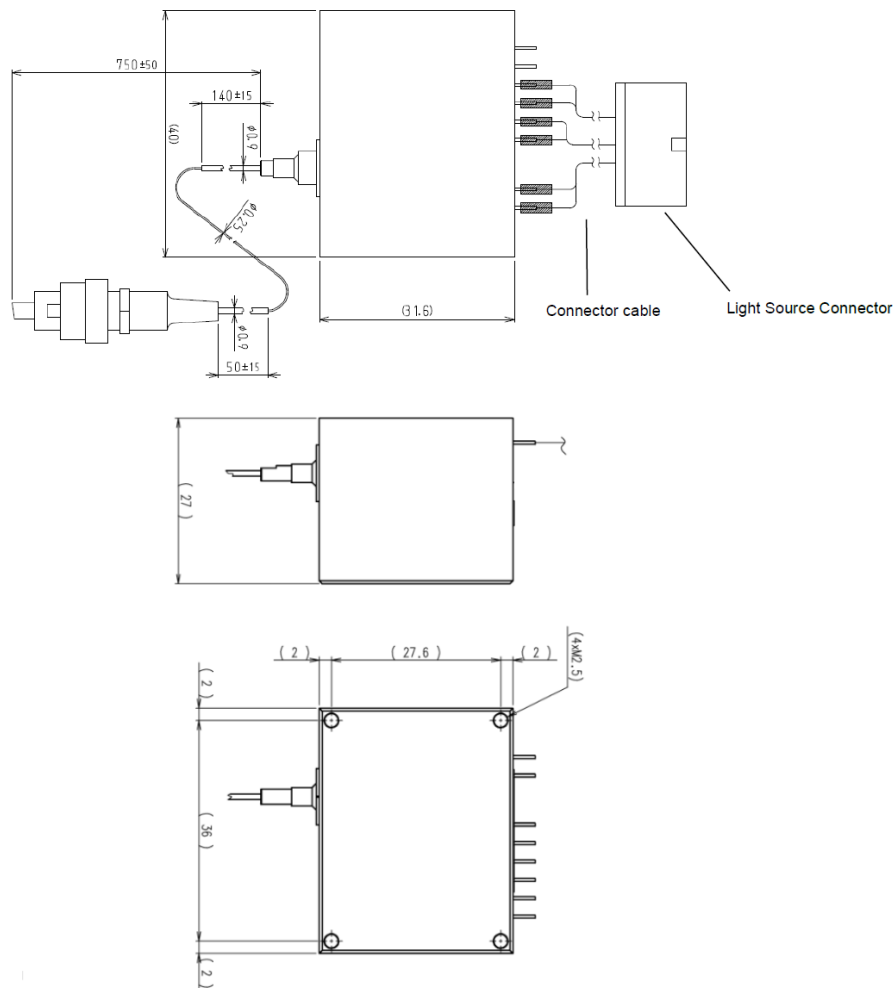
- ・ 1060 nm 帯の単一縦モードを位相連続に掃引
- ・ 小型で軽量の装置への組込タイプ
- ・ 掃引周波数：1250 Hz、正弦波形
- ・ 波長掃引幅：30 nm
- ・ 平均光出力： $\geq 10$  mW



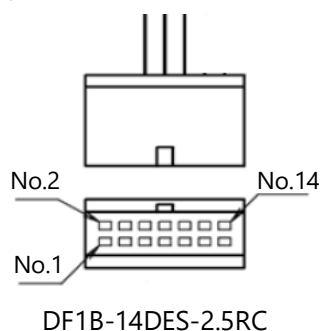
### 用途

- ・ OCT 装置への組込 ※OCT : Optical Coherence Tomography
- ・ ファイバセンシング装置への組込
- ・ バイオイメージング装置への組込

### 外形寸法 単位：mm



## 電気コネクタ



## 端子接続

No.	FUNCTION	No.	FUNCTION
1	NC	8	LDカソード
2	NC	9	サーミスタ
3	NC	10	サーミスタ
4	NC	11	NC
5	MEMS Coil	12	NC
6	MEMS Coil	13	NC
7	LDアノード	14	NC

## 絶対最大定格 (T<sub>th</sub>=25°C)

項目	記号	定格	単位
LD 順電流	I <sub>F</sub>	180	mA
LD 逆電圧	V <sub>R</sub>	2	V
MEMS 駆動用コイル印加信号	—	波長掃引幅は 32.5nm を超えないこと	-
動作時サーミスタ温度 <sup>1)</sup>	T <sub>th</sub>	+20 to +30	°C
保存温度 <sup>2)</sup>	T <sub>stg</sub>	-20 to +60	°C

\*絶対最大定格を超えると故障の原因になることがあります。

1) 湿度 85%RH 以下、結露なきこと

2) 湿度 95%RH 以下、結露なきこと

## 光学的・電気的特性

項目	記号	測定条件	仕様	単位
光コネクタ	—	—	FC/APC	—
光ファイバ長	—	SMF	750 ± 50	mm
発振モード	—	—	縦単一モード、位相連続発振	—
波長掃引波形	—	—	正弦波形	—
掃引中心波長	λ <sub>C</sub>	30 nm 掃引時	1060 ± 5	nm
波長掃引幅	—	—	30	nm
掃引周波数 <sup>3)</sup>	—	—	1250 ± 50	Hz
平均光出力	P <sub>f</sub>	—	≥ 10 <sup>4)</sup>	mW
電気コネクタ	—	—	ヒロセ電機 DF1B-14DES-2.5RC	—
コネクタケーブル長	—	—	60 ± 10	mm
サーミスタ抵抗	R <sub>th</sub>	25°C時, B 定数=3450K±2%	9.8 ≤ R <sub>th</sub> ≤ 11.7	kΩ
MEMS コイル抵抗	—	—	7 ± 2	Ω
寸法 <sup>5)</sup>	—	突起部は除く	40 (W) × 27 (H) × 31.6 (D)	mm
質量	—	—	< 200	g

3) 掃引周波数は、波長掃引光源に搭載された MEMS デバイスの機械的共振周波数に依存し、ユーザーが調整することはできません。

MEMS デバイスを 1250±50 Hz の周波数範囲外で駆動しないでください。周波数範囲外の駆動信号により、MEMS デバイスが破壊される可能性があります。

4) AQA0600A (以下、本製品) は、お客様の電子製品の一部として組み込まれる部品 (component) として設計されています。このため本製品は 21 CFR 1040.10 の適用除外品です。

5) 本製品の取り付けには、底面の M2.5 ネジ穴 4 個を使用します。トルクドライバを使用して、0.07~0.08 N・m のトルクで締め付けてください。



お見積り、ご注文などは、下記までお問い合わせください。  
記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

## アンリツ株式会社

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

アンリツ株式会社  
センシング&デバイスカンパニー 国内営業部

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-296-6783 FAX 046-225-8390

URL: <https://www.anritsu.com/sensing-devices>

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。